

# 第62回高等経営学講座 開催報告



高等経営学講座は、毎年夏ハーバード・ビジネススクール等海外の諸大学から第一線級の講師陣を迎え開講しております。2017年7月26日（水）～8月3日（木）〔8泊9日〕帝国ホテル大阪にて、第62回高等経営学講座を開講しました。

日程表

[📅 2017年度 第62回高等経営学講座 日程表](#)

## 招聘教員



**Felix Oberholzer-Gee**

ハーバード・ビジネス・スクール教授



**出雲 充**

株式会社ユーグレナ 代表取締役社長

## KBS講師陣

浅川 和宏 / 太田 康広（セミナー主管） / 大林 厚臣 / 岡田 正大 / 小幡 績 / 小林 喜一郎 / 坂下 玄哲（副主管） / 坂爪 裕 / 清水 勝彦 / 中村 洋 / 村上 裕太郎（副主管） / 余田 拓郎

## 異なったアイディアに触れて自社にヒントを持ち帰る

第62回高等経営学講座は、「日本企業復活の戦略をどう描くか」をテーマに、2017年7月26日から8月3日まで、帝国ホテル大阪で開催されました。54社の経営幹部や経営幹部候補の方、90名にご参加いただきました。

開講式のあと、働き方改革をテーマに、長時間労働是正を議論し、2日目からは、経営戦略、マーケティングなど、さまざまな分野・業種を対象としたケースにもとづくディスカッションを1日2ケースずつこなしていきました。日々のプログラム自体は夕



方には終わりますが、受講者は毎日深夜まで翌日の予習をされていました。

7月30日には、株式会社ユーグレナの出雲充社長にご登壇いただきました。バングラデシュでの体験、大学でのミドリムシとの出会い、起業後も500社に断われ、ミドリムシの価値が認められてからは、一気に採用が拡大されて、時価総額約1000億円の東証一部上場企業を育て上げるまでのサクセス・ストーリーから、受講者は多くのことを学ばれたご様子でした。

最後の3日間は、競争戦略の専門家であるハーバード・ビジネス・スクールのFelix Oberholzer-Gee教授が加わって、UberやBuzzFeedといった近年の新しいビジネスを題材に、コスト構造が産業構造を規定する従来のビジネスの状況が、インターネットによるポジティブ・フィードバック効果によって、大きく変わっていった様子が議論されました。

今回の高等経営学講座の結論として、統一的な「日本企業復活の戦略」が見いだされたわけではありません。しかし、業種業態を超えたトップ・マネジメント層のディスカッション・交流の中で、具体的な「日本企業復活の戦略」は受講者の数だけ生まれたはずです。

第62回高等経営学講座 主管 教授 太田 康広

---